

# わがまち新井宿 Araijuku



ラジオ体操 (山王公園で)

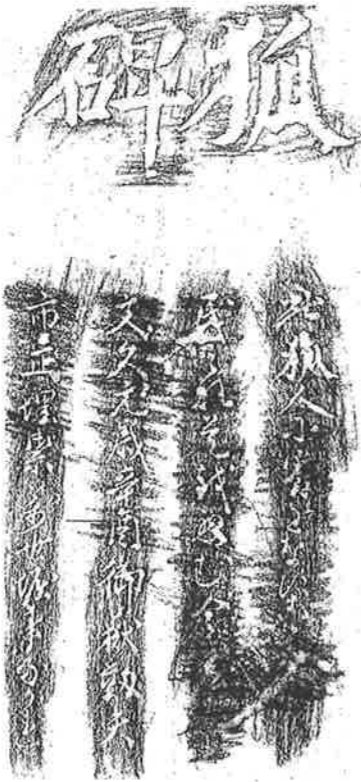
此狐人尔害をな須古と久し

民三那是越悪む今茲耳

文久元歳辛酉御嶽靴矢

市正埋禦萬世掘事南可連

文久元歳(一八六一)この狐は、散々悪事を働いたかどで、敢えなく、これに埋められた。



## 熊野神社の狐碑

神社の急な石段を登った正面に社殿があり、その左側、桜の下に庚申塔と並んで高さ60センチ強の碑があります。碑文も読みにくく、足を止めて見る人もまれです。この度、拓本と碑文の解説が、元大山区史編纂委員、山本定男先生の御指導で明らかになりました。

以後絶対に掘り返すことを禁じる。……と記されていますが、よほど妖術でも使う狐だったのでしょうか。昔話に登場する狐は、夜になると里に出没して、人を化かして食べものを横取りしたり、狐憑きといつて、人に病や狂気を生じさせて、災いを仕かけたり、でも悪意を持って化かすのではなく、悪戯(いたづら)いど。むしろ人は昔から優しい思いでこの狐を見てい



るような気がします。歌舞伎の「義経千本桜」の狐忠信。静御前のもつ鼓が、親狐の皮で張ったものだったため、家来に化けて供をする。親を慕う子狐の情を演じる猿之助が、狐と重なります。また豊穰や現世利益を授ける稲荷信仰の神の使いとしても大きな役を果たしています。



会が行われました。模擬店も大変好評で、いい匂いに誘われて、子どもと一緒に頬張る家族連や、い

## 大田文化の森

### カラオケ・盆踊り大会

7月31日、8月1日と大田文化の森に於いて、新井宿自治会連合会と、大田文化の森運営協議会の共催で、地域の皆さんの憩いと交流を目的とした夏の一大イベントが開催されました。広場中央には櫓が設置され、そのまわりを、各町会婦人部を中心に、可愛い浴衣姿の子ども達も参加した盆踊り大



大田文化の森カラオケ大会

野村会長ご挨拶

い気分で乾杯を繰り返すグループも見かけました。ホール棟ではカラオケ大会が催

## 取賞おめでとうございます

- ☆東京都青少年育成功労者 影山ゆき子
- 〈銀色有功章〉 影山ゆき子
- 〈銀杯支部長感謝状〉
- 猪良 清治 林 久平
- 竹内 眞治 矢沢 直樹
- 佐藤 榮吉 高橋 義之

- 一橋 延子 田中タネ子
- 佐藤千早枝 小宮 ゲン
- 原田 三枝 富田 菊江
- 飯山かつ江 高橋すみ子
- 小関 栄子 佐久間里恵
- 堀江 幸 熊谷 靖子
- 堅田 清子 小山千代子
- 駒形 澄子 宝鏡香代子
- (敬称略)



されました。二日目のカラオケ大会は大森地区自治会連合会の参加で、前日以上に舞台と客席が一体となって賑わいました。勇ましい太鼓の音、テープから流れる歌、はしゃぐ声が近隣に心地よく響いていました。二日間の文化の森の楽しい夏の夜でした。



\*\*\*\*\*編集後記\*\*\*\*\*  
今年一年を振り返ると、相次ぐ、政治家や一流企業の不祥事、日韓首脳会談とその後など、さまざまなニュースが、飛び込んできました。こんな世の中で、少しでも心地よく過ごすためには、会話のある家族でいることだと、最近思えてきました。例えば、防災に関して、我が家の防災対策として避難所の確認や、いざという時のことを家庭で話し合うことが大切なこと、なんて思ったりしている年の暮です。そろそろ大掃除の計画でもたてますか。

(大井田編集長)

- 平成十四年度の編集委員紹介
- 編集長 高橋紗英子
- 副編集長 大井田浩見
- 副編集長 延島 武男
- 編集委員 湯浅美代子
- 立石 住枝
- 吉村 悦子
- 河原神風代
- 林 富美

発行 わがまち大田新井宿地区推進委員会  
編集 わがまち新井宿編集委員会  
山王三丁目自治会 中央四丁目自治会  
山王二丁目自治会 新井宿五丁目自治会  
山王千丁目自治会 新井宿八丁目自治会  
中央二丁目自治会 旧新井宿七丁目自治会  
……共同編集……  
監修 新井宿自治会連合会  
事務局 大田区新井宿特別出集所  
大田区中央四二二一四  
三七七八一五九九一

### \* 山王三・四丁目自治会

夏休みの後半に実施が恒例になっている、こどもまつりが、今年も暑い一日行われました。親と子が遊びを通して防災に関心を持ってもらい、ひいては地域住民に対する防災意欲の高揚がこどもまつりのねらいです。午前は第一部として、防災協力隊員自らの各種防災訓練が実施されました。午後の第二部はいよいよこどもまつりです。公園広場を囲むように並んだ色とりどりの屋台が店開きです。また、防災訓練につきものの起震車や煙体験テントも到着し、早くも住民参加の模擬体験が始まりました。親と子が次々と緊張した表情で体験にいでています。子供だけの消火器訓練や、親と子のバケツリレーなど、真剣そのものでした。



消火器訓練

### \* 旧新井宿七丁目町会

9月29日午前9時、広報班が集合場所・出かける際の火の始末・戸締り等町内を歩いて伝えました。ニヶ所の集合場所で点呼をとった後、国際クリーニング前の道路で総合訓練が、消防署員の指導のもと、約120名の参加で行われました。煙からは布を口に当て低い姿勢で逃げる。消火器の噴霧時間は22秒と短いので必ず自分の逃げ道を確保してから使用すること。その他、包帯の結び方。人形を使って人工呼吸及び蘇生法等。いざという時に出来るのか不安です。市民消防隊によるポンプ操法も行われました。



救命訓練

### \* 中央一丁目町会

10月19日午後4時30分地震発生、町内に家屋倒壊を想定して、夜の避難訓練の始まりです。春日公園に集合、避難所へ誘導する訓練をしました。土曜日の夕方にもかかわらず、二百余名の方が参加されました。本来は大森三中へ避難することになっておりますが、文化の森へ町会役員、PTA役員の協力が高齢者や子供を安全に誘導しました。婦人部による炊き出しで、アルファ化米のカレーライス等を試食しました。また、阪神淡路大震災のビデオによる防災の心構えを学びました。訓練中、町内の保安の為、保安委員が巡回を行いました。



夜の避難誘導訓練

# みんな頑張ったね！ 防災訓練



災害時は、自分と家族の身を守りましょう  
みんなでまちを守りましょう



大森第三中の生徒によるミニポンプ操法訓練

## がんばれ地域防災リーダー

9月15日池上本門寺公園に於いて、市民消防隊による、ポンプ操法の発表会が実施されました。災害を初期の段階で、被害を最小限に食い止めるように、各町会・自治会は市民消防隊の活躍を期待しています。今回は町の人たちと一緒に、大森第三中学校の生徒三名（山王三丁目町会）が、ミニポンプ操法を披露しました。少しテレと緊張が混ざった面持ちでしたが、見物の人達の暖かい声援と拍手で、立派に発表できました。今後彼等のような若い仲間が増え、未来の地域の防災リーダーとして、活躍することを願います。

### \* 新井宿六丁目町会

「自分の身は自分で守る、わが町は自分達で守る」をスローガンに、全員参加を呼びかけ、9月29日午前9時より爽やかな秋晴れのもと、避難所である入新井第四小学校で、訓練が行われました。集合してすぐ煙体験、もうもうとした煙で前が見えません。グループに分かれての消火器操作体験・応急救護等、皆さん真剣でした。町会の市民・婦人消防隊によるポンプ操法等、日頃の訓練を見学。最後は、避難物資の備蓄倉庫の場所と、どんな物資があるのか確認し終了しました。いざ！という時自分は何が出来るか、防災は地道な訓練です。



煙体験

### \* 中央四丁目町会



9月最後の日曜日、大森三中にて4種の体験訓練が行われました。①起震車の最大震度7まで体験し、想像以上のゆれに本物の恐怖を感じました②トウモロコシを燃やして出た煙でいっぱいの中を、口を押さえながら通り抜ける煙体験③日本赤十字東京支部による災害時の応急救護④消火器による初期消火。そして、市民消防隊二隊によるポンプ操法と防災に関する勝ち抜きクイズがありました。その問題の一例を紹介します。「大きな地震が発生しました。初めに火の始末をします」答えは不正解。「初めは自分の身を守って下さい。揺れている時に火に近づくとやけど等のけがをします」勝ち抜いた参加者達には景品が出て、楽しく貴重な訓練を終えました。



起震車体験

### \* 新井宿五丁目町会

10月6日入新井第二小学校で、入念な準備体操の後、三班に分かれて訓練を開始しました。心肺蘇生と三角巾による応急救護、消火器を使った初期消火、火事と救急の通報連絡の訓練を終えた後、全員でてんぷら油火災を見学しました。鍋の油に引火したところに水で消そうと少量を入れた瞬間、火柱があがりました。広くて天井の無い運動場ではさほど感じませんが、これが我が家の台所だと思つとぞっとします。あわてて野菜くずを投げ入れたり、水を掛けたりしないで、消火器を使用するという基本を学びました。その後、二隊同時に行われた市民消防隊の放火訓練には、見学者から大きな拍手が起きました。



恐怖の油火災